

水稻

適期刈り取りと、適正な乾燥・調整で 胴割米をなくしましょう。

- 刈取前の早期落水は、胴割・未熟粒等品質・収量の低下を招きます。概ね1週間前までの間断通水で、根の活力を維持しましょう。
- 籾水分 25 ㇿ以下の圃場から刈り取りをして下さい。
※高籾水分は乾燥ムラにより品質が低下します。
- 早朝刈り取りはやめて、つゆが落ちてから刈り取りをして下さい。
※コンバイン籾選別の低下により品質が低下します。
- 農薬の使用基準（使用時期、収穫何日前まで）を厳守して収穫日を決定してください。

倉前出荷生産者の方へ

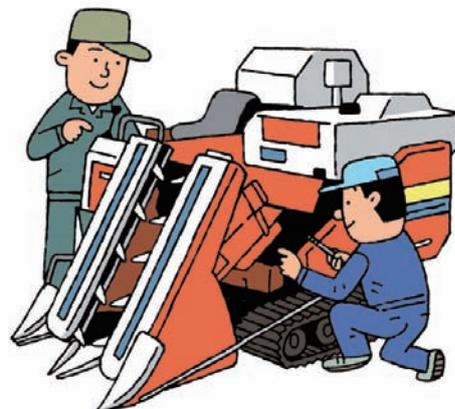
- 青線米は、1 俵につき 200 円、価格が下がります。
※乾燥調整は十分注意して 14.5~15.0 ㇿの適正水分に調整して下さい。
- 網下米は、専用袋を無償配布いたしますので、全量 JA 出荷願います。
※品種ごとに区分けして出荷をお願い致します。



● 熱中症に注意しましょう!

カントリー・ライスセンター利用者の方へ

- 乾燥作業をスムーズにするため、指定された日に決められた面積の刈り取りをしてください。
※乾燥時間が長くなると、食味・白度が低下します。
- 刈り取り後は、すぐに施設へ持ち込んで下さい。(3時間以内)
※速やかに乾燥をしないと品質低下がはじまります。
- 倒伏した籾は受付で、必ず申し出て下さい。
※施設全体の籾の品質が低下します。



● コンバイン作業は事前点検と安全確認を必ず実施しましょう!

次年度の雑草対策

- 水稻の刈取後に水田内や畦畔雑草をそのまま放置する事で、多くの雑草種子を圃場に落とします。
(多年生雑草は土壌中に多くの塊茎を形成します)
- 次年度の発生雑草を減らすために刈取後に雑草対策を行いましょう。



【除草剤による防除】

除草剤は稲の収穫後、気温が高く、雑草がまだ青く枯れる前で、雑草種子が落ちないうちの散布が効果的です。

- ・プリグロックスL (薬剤が種子に付着する事で発芽を阻害します)
- ・ラウンドアップマックスロード
- ・クロレートS

【耕起による物理的防除】

ロータリー耕等で地上部や根を切断することで塊茎の形成量を抑えることができます。また、塊茎は低温や乾燥に弱いため、耕起により塊茎を掘り出すことによって枯死させることができます。

(除草剤による防除と併用する場合は、除草剤の効果が発現したら速やかに耕起しましょう)